

 **たちあらい**

議会だより

No.168

令和2年
9月定例会



P2 補正予算 災害・コロナ対策に重点

P6 元年度決算 110億円の使われ方は

P12 町政を問う 6名が登壇



冠水した大堰地区(7月7日)

7月の豪雨で、町内では4年連続となる浸水被害が発生しています。農業や河川の被害も多数です。

8、9月の議会では、災害復旧のための予算を審議し、一部を修正して可決しました。

8~10月

議会

災害・コロナ対策に重点

7月豪雨の

被害状況

下水道	河川	農業	住宅など
大堰水処理センターやマンホールポンプ場が浸水し機能停止	小石原川、江戸橋上流の法面崩壊、陣屋川、法面が多数崩壊(本郷地区)	農作物 約10ha 4000万円 農業機械、施設 10件 1000万円 水路・農道など 52件 4100万円	床上浸水5、床下浸水25、非住家3(菅野14、床島2、西原12、栄田1、下高橋4)

8、9月議会での

おもな災害予算

防災ラジコ購入費(50台)	594万円
避難所コロナ対策備品費	100万円
桜つつみ公園 法面復旧工事	1000万円
農林災害復旧工事費	2500万円
農道など補修工事	2000万円
大堰交流センター復旧費	82万円
災害ごみ処理委託料	400万円

台風10号(9月6~7日)でも多数が避難

	避難所数	避難者
7月豪雨(7/6~7)	1	123人
台風9号(9/2~3)	1	20人
台風10号(9/6~7)	8	555人

9月4日から18日まで定例会をひらき、元年度決算や補正予算、条例改正などを審議しました。また、8月3日と10月9日の臨時議会では、コロナ対策予算や契約案件を審議、可決しました。





工事費は2回とも認めず

防災行政無線（おもに屋外スピーカー設置）の工事費は、8月と9月の議会で町から提案されましたが、いずれも反対多数で関連予算を削除しました。

町からの提案内容

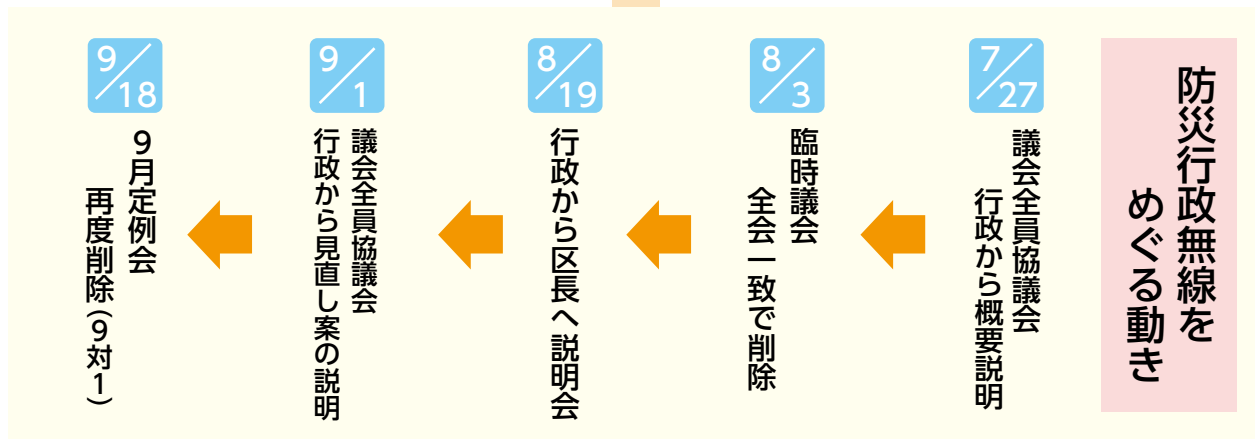
	設置台数	音が届く範囲 (快晴・無風時)	予算額
8月臨時会	25基	半径250m	1億2738万円
9月定例会	30基	半径350m	1億7996万円

町の説明

- 急な提案だが、7月の豪雨など災害が頻発しており緊急性がある。国の有利な財政措置が今年度までなので急ぎ事業化したい。
- 携帯メールや防災ラジオなどと合わせて、多様な情報伝達手段の1つとして整備が必要と考える。
- 防災ラジオは、携帯電話を持っていない高齢者への無償貸与などを検討する。追加で500台を発注した。
- 8月19日に区長説明会を実施し、設置場所について検討してもらった。
- 可決された場合、半年ほどかけて音の到達や範囲などを調査し、各区の現状に合った場所に設置したい。

議会の意見

- 臨時議会での提案は唐突すぎる。事業内容やほかの伝達手段との整合性を明らかにしてほしい。
- 近隣の被災地を調査しても、屋外スピーカーは聞こえないとの意見が多く、前の町長も同様の答弁だったが。
- FM防災ラジオは300台以上が売れ残っており、独居高齢者など情報弱者への個別配布が先ではないか。
- 住民の意見は聞いているか。設置を要望する声はあまりないように感じるが。
- 設置するのであれば、公民館ではなく、最も効果的な位置を調査すべきでは。
- 7割が国の交付税で補助されるといっても原資は私たちの税金。費用対効果から考えても高すぎる。





8、9月の議会では、国からのコロナ対策交付金2億1200万円あまりを財源として、感染防止対策や町内の経済支援などの予算を可決しました。

小中学校を改修



1669万円

遮光フィルムや網戸設置、水道蛇口をレバー式に変更など。

保育所、学童保育所職員に慰労金



1025万円

緊急事態宣言中も開所を継続していた保育所などを対象に慰労金を支給するものです。

商工会発行の商品券に補助



580万円

発行額を1億円に増やし、プレミアム率を2割に引き上げます。町の補助分を追加。

中小企業事業継続支援金



3000万円

6～12月のいずれか1か月の売り上げが、前年の同月比で20%以上減少した事業者には最高10万円を支援。

インフルエンザ予防接種に助成



2029万円

生後6か月以上の住民に1回2000円を助成。13歳未満は2回分を助成し、65歳以上は県の補助を加えて実質無料化されます。

家賃の軽減支援



525万円

国、県の家賃支援給付金(支援金)の対象者で、本店が大刀洗町にある事業者には最大60万円を給付します(個人事業者は最大30万円)。

このほかに

新生児への臨時定額給付金の追加(1700万円)、医療機関や学校向けのマスクなど購入(819万円)、下水道料の免除費用(113万円)などが盛り込まれました。

課長

コロナ感染拡大で外国人実習生の入国が困難となったため、収穫運搬車や移植機などの導入を補助す

議員

事業内容と対象は。

労働力不足に緊急支援

2254万円

町長 (課長)

昨年の基礎調査とは関連がない。大堰駅前の踏切を早急に改良したいが、現状の道路計画が現実的でないため、都市計画を見直したいと考えている。

議員

昨年度も都市計画の基礎調査を実施しているが、今回の見直しとの関連は。計画道路の廃止は制度の趣旨から外れるのでは。

都市計画道路の見直し

622万円

追加予算いろいろ

一般会計予算は、8、9月に3億7568万円を追加し、総額を96億2785万円としました。コロナ対策以外のおもな質疑は次のとおりです。

契 約

10月9日に臨時議会をひらき、4件の契約を可決しました。

■菅野橋上部工工事 9680万円

議員 7社のうち5社が入札を辞退した理由は。

課長 全国で災害が多く、資材と人材の不足が原因ではないかと推測する。

■小中学校の校内通信ネットワーク環境整備 5602万円

議員 なぜ1社しか応募がなかったか。設置後の維持費は。

課長 応募要件が厳しいことや、全国的に需要が多いためと考える。維持費は別途で、年間200万円ほどの見積もり。

■小中学校の学習用コンピューター購入 1億1544万円

■学校、図書館などのサーマルカメラ購入 255万円

	方式	指名(応募)数	入札者数
菅野橋	指名競争入札	7	2
校内通信環境	プロポーザル方式	1	1
学習コンピューター	//	4	4
サーマルカメラ	指名競争入札	6	5

そのほか、手数料条例（窓口手数料のキャッシュレス化の推進）、町道の認定などを審議し、いずれも全会一致で可決しました。

町議選、町長選に

公費負担制度

公職選挙法の改正により、新しく供託金と公費負担の制度を設けます。

選挙カーの貸借料や運転手の雇用、燃料費、選挙ビラ、ポスター作成費について、上限を定めて公費を支出するものです。
※一定の得票に達しなかった候補者には適用されません

中学生の

医療費も助成

県の制度改正にともない、大洗町でも中学校卒業まで助成を拡大します。

通院の一部負担限度額は、来年度から小・中学生とも1医療機関あたり月10000円に変更されます。

固定資産評価

審査委員の選任



任期は令和3年3月31日まで。

高松 廣美 さん(新)

課長

災害復旧は原状回復が基本だが、配電盤を高い位置に移動するなどの改良は行いたい。逆流防止弁はないので、各家庭での水のうの設置を勧めている。

議員

西原地区は毎年のように浸水しているが、復旧工事以外に今後の対策は。付近の住宅では下水の逆流もあつたようだが。

大堰排水処理場

復旧工事

2000万円

課長

国からの補助額の増と、建設予定地から大量のコンクリート片が出てきたため処理費も追加した。水害対策は、床上までは浸水しないとの見解なのでそのまま着工している。

議員

補助が追加されているが詳細は。新園舎を建築中だが7月豪雨で基礎部分まで浸水したのでは。

大堰保育園整備に補助

660万円

る。複数の農業法人、認定農業者が申請している。

110億円の 使われ方は

決算審査では、4つの特別会計を含む約110億円の支出を認定しました。そのうち、一般会計84億4000万円は前年比19.7%増で過去最高となりました。

収入では、国からの支出金やふるさと応援寄附金、町の借入金などが増えました。

支出では、教育費や土木費、災害復旧費などが増加しました。

2806万円

菊池学童保育所を増設

入所児童の増加にともない新たに1棟を増設。



議会費
7527万円

1324万円

がん検診に助成拡大

前立腺がん、乳がん、子宮頸がん検診の自己負担額を軽減し、予防と早期発見を推進。



民生費
24億9470万円

医療や介護、子育てなど福祉に使うお金です。

衛生費
4億5414万円

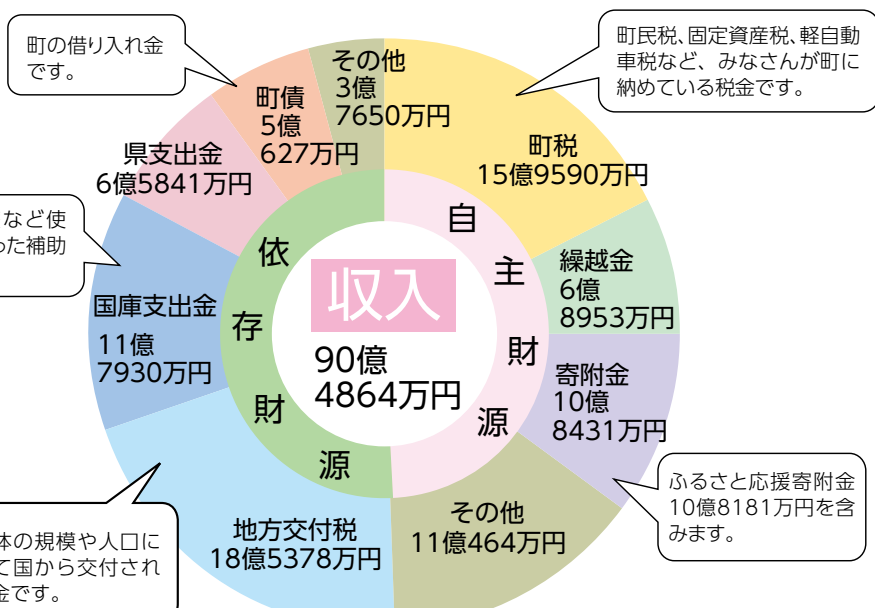
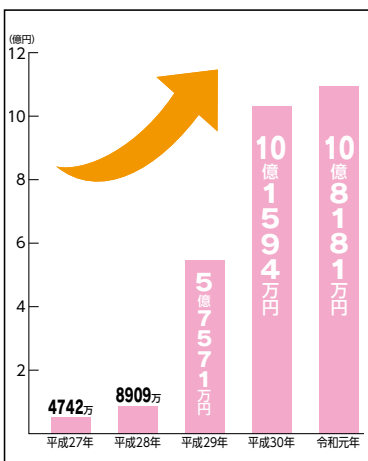
農林水産業費
3億7368万円

農業被害に支援 2558万円

台風や豪雨で被災した施設や機械の再建などを支援。



ふるさと応援寄附金 元年度も10億円超え



84億 + 26億 =



2億5168万円

小中学校に空調機を設置

大刀洗中学校と4小学校の普通教室、特別教室や調理室などに空調設備を設置。

2億2612万円

大刀洗小、中学校を改修

大刀洗小学校の老朽化した北校舎を大規模改修し、通級指導教室を新設。
老朽化した中学校南校舎の内部を改修。



1億8788万円 (元年度分)

スカイラーク大堰駅前を建設

子育て世帯の住環境を整備するため、菊池、大刀洗に続き建設。



災害復旧費
1億8074万円

借り入れの返済金です。

公債費
4億6900万円

教育費
10億6645万円

消防費
2億1417万円

土木費
8億3405万円

商工費
5670万円

総務費
22億2110万円

一般会計

支出

84億
4000万円

会計別の決算

※グラフや表は、四捨五入により総額が一致しないことがあります。

		収入	支出	差し引き残	支出の前年度との比較
一般会計		90億4864万円	84億4000万円	6億864万円	13億8646万円増(19.7%)
特別会計	国民健康保険	18億2352万円	16億7575万円	1億4777万円	373万円減(▲0.2%)
	土地取得	452万円	0円	452万円	±0円(0%)
	下水道	6億8117万円	6億8117万円	0円	794万円増(1.2%)
	後期高齢者医療保険	2億522万円	1億9988万円	534万円	623万円増(3.2%)
合計		117億6307万円	109億9680万円	7億6627万円	13億9691万円増(14.6%)

大刀洗町は、一般会計のほかに4つの特別会計を持ち事業をおこなっています。
一般会計は教育施設の整備などで大きく伸びましたが、特別会計の決算額はほぼ前年なみとなっています。

事業効果を チェック

決算特別委員会では、9月8～11日の4日間、元年度決算を集中審議しました。4点の意見を述べたうえで、すべて認定すべきものと決定しました。



収支が赤字となった 要因は

議員 実質単年度収支が1億4千万円の赤字になっているが、要因は。

課長 国や県からの補助は増えているが、福祉関係の扶助費や災害復旧、建設事業も大きな額になっている。

マイナンバーカードの推進は

議員 当町での普及率は。

課長

7月時点の交付件数は3,363件で15.1%。全国平均の18.2%には達していない。

国外PR事業の今後は

議員

香港で国外PR事業を実施しているが、世情不安であり、コロナの問題もあるが継続するのか。

課長

中華圏内の主要な都市であることに変わらないので、今後も情勢を注視しながら事業を進めたい。

防災ラジオの普及を

議員 500台購入したが、普及状況と今後の推進は。

課長 水害が発生しやすい地域などでの必要数を見込み購入した。区長や民生委員、公共施設に約100台を無償貸与し、3,000円での販売台数が約70台。普及率向上のためにPRに努めたい。

議員 間こえにくい場所の対策として、簡易アンテナは何件分を準備しているか。

課長 300個購入しており、別売りで800円。町内で約100台を無償貸与している。



NHKなども受信できる防災ラジオ

議会

モニターの声

委員会が面白い



平城さん

本会議よりも委員会の議論のほうが本来の議会らしく面白いです。是非はともかく、さまざまな視点での議論が必要と感じます。

チェック機能に期待



白浜さん

2年ぶりにモニターに就任しました。委員会で生の議論が聞けて興味深い。税金の使い方など、議会が行政のチェック機能を果たすよう期待しています。

新規就農者の補助対象は

議員

支援の対象者は応募か。

課長

就農相談を受けた際などに制度を紹介している。夫婦型と個人型があり、役場と農協、普及センターで審査し5年間の補助対象となる。サポートチームの調査があり、報告などが必要。

農業委員会の活動は

議員

農業委員会に農地利用最適化推進委員が設けられたが、活動と効果は。

課長

実行部隊として農地のパトロールに力を入れ、耕作放棄地の発見や農地の集約など改善につながっている。



耕作放棄地を調査する委員のみなさん

罹り 災証明の手数料免除を

議員

罹災証明書の発行手数料は免除できないか。近隣自治体はどうか。

課長

手数料条例に基づき300円を徴収している。近隣自治体の状況は調査していない。

不納欠損の傾向は

議員

近年の不納欠損(※)の推移や傾向はどうか。

課長

生活保護になる方や相続放棄、生活困窮者が多くなっている。国外転出の外国人については、事業者が徴収に協力していただけるようになってきた。

※不能欠損：何らかの理由で税が徴収できず、地方自治体が法律に基づいて徴収をきらめること。

税の収納状況は

(繰越分を含む)

	収入済額	滞納額	徴収率	前年徴収率
町民税	6億7982万円	3992万円	94.1%	93.5%
固定資産税	7億2350万円	5230万円	93.1%	92.4%
軽自動車税	5656万円	466万円	92.1%	91.8%
たばこ税	1億3600万円	0円	100.0%	100.0%
計	15億9590万円	9687万円	94.0%	93.5%

国保税	3億5438万円	5738万円	84.8%	83.9%
-----	----------	--------	-------	-------

下水道使用料	2億4493万円	2924万円	88.1%	87.7%
--------	----------	--------	-------	-------

- 滞納分のうち、元年度は町民税227万円、固定資産税127万円、軽自動車税18万円、国保税595万円の計967万円を不納欠損として処理しました。
- 徴収業務として、預貯金、給与など61件、574万円の差し押さえを行ったとの報告がありました。

活発に
なってきた



秋吉さん

傍聴を始めて4年くらいになります。新しい議会になってから議論が活発になってきました。委員会も傍聴できることをもっと住民にお知らせしては。

勉強してみます



石川さん

8年前に佐賀から大刀洗町に引っ越してきました。議会を傍聴してみても、農業政策や議会用語など、分からないことも多いので勉強しようと思います。

討 論

一般会計決算

反 対 (平山)

ほとんどの項目には賛成だが、国外でのPR事業や、PFI方式での賃貸住宅建設、一部の同和関連事業などは目的や効果が明確でなく認められない。住民生活を守るために国にも厳しく意見を。

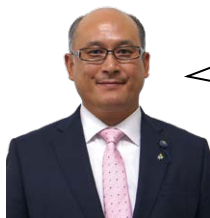


賛 成 (平田)

教育関係事業、がん検診事業、枝豆収穫祭や応援大使といった町独自のユニークな事業など、当初予算に掲げられた多くの事業が計画どおり適正に実施されている。予算の執行も適切である。

決算委員会からの

意見



高橋 委員長

4日間の決算審査の結果、以下の意見を述べたうえで、賛成多数で「認定すべきもの」と決定しました。

- 令和元年度の実質単年度収支は約1億3900万円の赤字となっている。不要不急の事業の見直しなど、現行事業についても精査すべき。
- 予算の執行に当たっては、年度中も適切な補正を行い効果的な執行に努めること。
- 不用額、事業の繰り越し、不納欠損などの事情は議会に丁寧に説明すること。
- 災害時における対応の充実と、減災のための諸施策を講じること。担当職員の効果的な配置を図り、災害多発地域への支援を強化すること。

監査委員から



平田

村山

- ①予算は計画に基づき適切に執行され、経費削減や事務処理の合理化・効率化にも真剣に取り組まれている。
- ②滞納に対する徴収努力は認められるが、税負担の公平性と信頼感を損なうことがないように厳正に対処願いたい。
- ③今後、老朽化による施設の改修などが予想されるため、常に費用対効果を意識しながら予算執行に努めてもらいたい。

課長

地元の猟友会に委託し、銃器による駆除や、近年増加した鴨は網による捕獲を試みている。住宅から半径200m以内では銃器が使用できず成果が上がっていない。対策については今後調査したい。

議員

48万円支出されているが効果と対策は。

有害鳥獣の駆除対策は

課長

新型コロナウイルスの影響で住民の収入が減り、国保税も減収の見込み。現在ある繰越金を充当する。

議員

国保の広域化で、加入者の負担が増加する制度設計になっている。子どもや扶養者が多いほど国保税が上がる。繰越金を含めて大きな黒字が出ているが、来年度以降の見通しは。

国保税の見通しは

請 願 ・ 意 見 書

教職員の定数改善や 義務教育費国庫負担の復元を求める請願

請 願 者 福岡県教職員組合浮羽三井支部 支部長ほか
紹介議員 平田 康雄

ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、抜本的な教職員定数改善が不可欠であり、財源保障も含めて一定水準の教育を受けられるよう関係機関に要望すること。

計画的な教職員定数改善を推進するため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

**全会一致で採択し、
意見書を関係大臣、衆参議長に送付しました。**

地方財政の急激な悪化に対し、 地方財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大により、地方財政が厳しい状況になることが予想されるなか、行政サービスを持続的に提供していくため、地方税や地方交付税など、一般財源総額の確保・充実を強く国に求めるもの。

**全会一致で可決し、
意見書を関係大臣、衆参議長に送付しました。**

委員会レポート

小中学校の学習状況を調査 (総務文教厚生委員会)

9月23日に大刀洗中学校、25日に大刀洗小学校を訪問しました。

長期の休校後の学習状況や子どもたちの心のケア、感染対策など、現場の先生方から意見を伺いました。

また、昨年設置されたエアコンの稼働状況や、大規模改修の施工状況について、校内の様子も案内していただきました。

無理のない学習計画や、少人数学級の推進など、よりよい学校環境となるよう、今回の調査をもとに担当課とも協議する予定です。



密を避けるため広い特別教室で授業

私はこちら判断

※議長は採決に
加わりません。

○…賛成 ×…反対 ◇…修正案に賛成 ◆…修正案に反対

		森田 勝典	隠塚 春子	平田 康雄	野瀬 繁隆	黒木 徳勝	平山 賢治	東 義一	古賀 世章	松熊武比古	高橋 直也	安丸眞一郎	結果議の	
8月臨時会	補正予算	一般会計(修正案)	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	-	可決	
		下水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
9月定例会	条例など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
	人 事	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意	
	補正予算	一般会計(修正案)	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	-	可決
		国保、後期高齢者医療、 下水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	元年度決算	一般会計	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	認定
国保、後期高齢者医療特別会計		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	認定	
土地取得、下水道特別会計		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定	
10月臨時会	契 約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	



森田 勝典 議員

議員 令和2年4月に無風状態の中、元弁当屋のモルタル壁崩落事故が発生した。
現場前は県道が南北に走り、朝夕は大変通行量が多く、小・中学校の生徒や近隣の人々の重要な道路である。また、隣は老人ホームがあり、たくさんの方が入

議員 今後、同様の事故が起きないように、町から所有者への安全対策の指導は。

町長 現行法上、指導はできない
所有者に対する町からの指導は

町長 現行法上、撤去させないため、所有者に対して撤去や瓦礫の飛散防止をお願いしてきた。また、建築基準法上の指導権限を有し道の管理者でもある県土整備事務所へ状況を報告し、所有者に適切な指導をしていた。引き続

課長 現状では生活環境へ影響を与えているとは言えないので、法的な指導はできない。
今後状況が悪化した場合は、環境美化条例や廃棄物処理法の指導対象になると考えており、町としても指導を行っていく。



町政を問う？

一般質問

映像配信は [コチラ](#)

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。

議事録は [コチラ](#)





高橋 直也 議員

床上・床下浸水被害に 災害見舞金を

課長 災害見舞金の基準を
検討する



浸水した大堰交流センター

議員 県は床上浸水被害に災害見舞金を実施。他の自治体でも災害見

課長 消毒のために消石灰もしくは消毒液を配布している。

議員 今回の豪雨による浸水被害世帯に町の支援策は。

崩壊した壁の処理と 安全対策を

町長 県と連携しながら
対応する

町長 個人の不動産のモルタルが個人の敷地内に落下したもので、原則として自ら処分していただく必要がある。

所している。事故で飛散した瓦礫を早急に取り除く方法はあるのか。



早急な対応が求められる

舞金制度を設けている。町も浸水被害世帯に災害見舞金を出しては。

町長 4年連続の被災であり、同じ人が浸水被害に遭われているケースもあるので災害見舞金の基準を検討する。

罹災証明書の発行 手数料を無料に

町長 前向きに検討する

議員 罹災証明書の発行手数料は徴収しているか。

課長 罹災証明の発行は、大刀洗町手数料条例

き、所有者に対し現状の危険性や建築物の維持管理の必要性を訴えるとともに、県と連携しながら対応していきたい。

議員 どうにもできず、近隣の住民はみんな心配しているが。

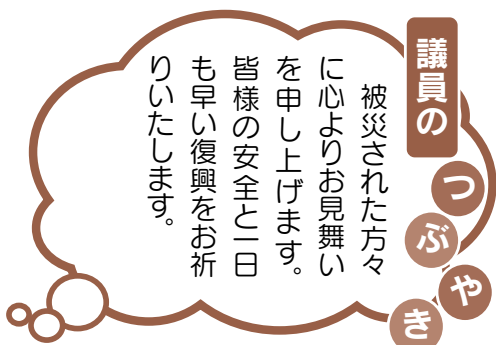
に基づき、1通300円徴収している。

議員 罹災証明書の発行手数料を無料にして、いる自治体もたくさんある。当町も無料にしては。

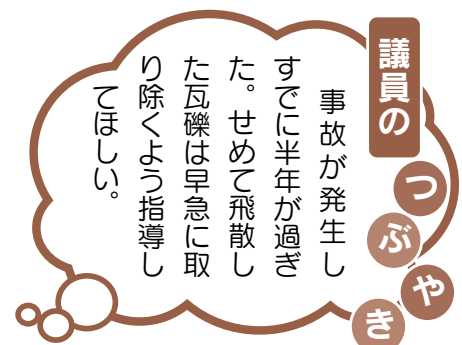
町長 手数料は条例などで定められているが、今後前向きに検討していく。

議員 新型コロナウイルス流行のなか、3密になりやすい行事などは控えるべき。町内の行事・イベント開催の考えは。

町長 基本的には、国や県が示している大規



議員のつぶやき
被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。皆様の安全と一日も早い復興をお祈りいたします。



議員のつぶやき
事故が発生しすでに半年が過ぎた。せめて飛散した瓦礫は早急に取り除くよう指導してほしい。

模イベントなどを開催する場合の留意点に基づき、開催の可否も含め、それぞれの担当課で判断する。



東 義一 議員

男女共同参画計画の 検証結果は

町長 審議会などへの 登用率が上昇



平田 康雄 議員

町長 大刀洗公園のトイレについては、利用者や公園管理人から要望は出てはいないが、利用者の意見や高齢化の進展なども勘案して前向きに検討する。

議員 公園トイレの全面洋式化の考えは。

議員 第2次計画のポイントとは。

課長 子どもができてもしっかり働き続けると回答した女性の割合や、男性が家事や育児を担うと回答した方が前回に比べ増加した。

議員 アンケート調査の結果、変わった点は。

町長 審議会などへの女性の登用率は18%から28.5%へ、役場管理職に占める割合は7.7%から40%に上昇するなど、一定の成果があった。

議員 第1次男女共同参画計画の検証結果は。

町長 遊具は年一回業者に委託し点検しており、危険な遊具は使用禁止または除去しているが、更新は行ってない。今後、利用者の意見を聞きながらベンチの補修や更新を含め前向きに検討する。



第1次計画の冊子(平成24年)

課長 9月末に審議会を開催。パブリックコメントを実施し、3月末までに計画策定の予定。

課長 女性の職業生活における活躍推進と、男性の家庭生活への参画に向けた施策の2点。
議員 作業の進捗状況と今後の日程は。

議員 ハザードマップが9月に各戸に配布されたが、住民への周知徹底は。

洪水ハザードマップの周知は 防災に関する 協議などで活用

町長 自主防災会が地域で避難訓練を実施しているの、要望があればそういう機会に防災専門官と一緒に学べる機会を持つたい。

門官の活用が必要では。

課長 大豆の補助に変わる何らかの事業を考えた。農業者からの要望

議員 支援のための事業や構想は。来年度の予算に反映する考えか。

町長 どういう支援が必要か、農業者の意見を聞きながら検討したい。

議員 第5次総合計画の農業振興の目標を達成するための町の考えは。

町長 どういう支援が 必要か検討したい

農業振興のための 町の考えは

議員のつぶやき アンケート調査の回答率は33.5%。男女共同参画に対する意識の低さが一番の課題かな。

課長 農業所得の確保、農地の集積、新規就農の促進などに取り組む。

議員 米・麦・大豆など土地利用型農業を振興するための施策は。

はあるが、来年度の予算計上は今のところ未定。



隠塚 春子 議員

国際交流推進事業の進捗状況は

町長 人材育成や発掘の場が不足



町内で活躍する外国人実習生

町長 多言語表記や体験型プログラムなどの確立が十分でなく、おもてなしに関する整備が課題。

議員 コロナ禍で国際間の移動が難しいいま、視点を変えた見直しや計画を進化させる機会だと考える。これまでの問題点と課題は。

公園トイレの全面洋式化を

町長 利用者の意見を聞き検討する

教育長 運動公園のトイレは和式が主になっており、全体改修が必要と考えている。現在、トイレの増設も含め運動公園全体の改修計画を準備中である。

議員 老朽化した遊具施設、ベンチの腐食の点検補修は。



安全な遊具の提供を

議員 外国人受け入れ体制確立の具体的な計画と進捗状況は。

町長 計画は策定しているが、人材や協力できる町民の把握に努めながら、収穫や餅つき体験などを実施した。

議員 外国人労働者は住手不足に貢献している。町の計画では、雇用事業者の把握を進めるとあるが。

町長 調査は行っていない。今後は、関係団体と連携して把握に努め、地域と在住外国人との交流に生かしたい。

町長 今後、広報紙やホームページ、フェイスブックを通し周知したい。また、小石原左岸の7行政区の区長との防災協議や自主防災会の防災教育で活用する。

議員 住民意識の向上のため、2名の防災専

地域ブランド推進の効果は

町長 知名度や認知度向上に寄与

議員 香港での国外PRを含めた地域ブランド推進事業で、地域資源の発掘とは。

町長 歴史、文化などを踏まえて、人、物、事の視点で資源を発掘して行きたい。

議員 ふるさと応援寄附金は平成27年度から返礼品競争などで全国的にも増加し、その流れに則したものと考える。地域ブ

議員のつぶやき 「たちあらい応援大使」や国際交流に関わっている方たちをつなげ、住民主体の組織化を願っています。

町長 知名度や認知度向上のために実施したことにより、企業からいっしょに取り組みたいという話があるなど、平成27年度から寄附金が増加した。

議員のつぶやき 誰もが安全で快適に利用できる公園に。日ごろの点検整備を忘れずに。



平山 賢治 議員

コロナ対策としての 住民負担軽減は

町長 国保税は現行維持の 見込み

議員 消費税増税とコロナ禍の長期化で、暮らしや経済は厳しい。税など住民負担の軽減と周知は。

課長 町税の猶予は13件、国保税の減免は10件。町の広報への掲載、催促文書への記載などで制度の周知を図っている。

議員 上下水道料などの軽減は。

課長 下水道料は、町税の猶予が決定した世帯を免除対象としており、税務課と連携して案内している。上水道は構成する市の基準が統一されており、減免は難しい。

議員 前回の答弁では、来年度以降の国保税は値上げせざるを得ないとのことだったが、その後の検討は。

町長 来年度の税率改定は行わず、剰余金で対応したい。県へも財政支援を求めている。

災害対応と課題は

町長 避難所の運営や空調などに課題

議員 町内では4年連続となる水害が発生し、また大型台風の襲来など災害対応が急務だが、対策は。

町長 台風10号では55名が避難した。3密の回避や検温、消毒などが必要なため避難所職員を増員した。体育館は空調がないことが課題。

議員 学校空調の活用や、情報発信ツールの多様化、災害ごみ受け入れなど課題は多い。行政も



体育館も開放されたが空調がない

災害多発地域に入り、住民の要望をよく聞きとって事業に反映させてほしい。

課長 地域からの要望にもとづいて担当者の派遣やイベントでの啓発などを強化したい。

議員のつぶやき

増税、コロナ、水害と住民生活は大変です。適切な職員配置で臨機応変な対応を。

借入金の利率や期限、残高など、財務全般についての質問が少ないのは残念。

防災無線について、議員の意見は行政に伝わっているか。疑問点が行政と共有できていないのでは。

傍聴席から

こんな声も
いただきました



災害時の対応の周知を

(隠塚春子 議員)

問

避難時の注意事項やコロナ対策を含めた携帯品のリスト、災害ごみの処理方法などを回覧板でお知らせしては。



答

対応中

8月号の町広報に、避難する場合の注意点や携帯品を掲載し、各世帯に配布。

今年も
やります

議会報告会

第10回



開かれた議会をめざし、平成23年から毎年開催しています。

皆さんから寄せられた意見は、議会に持ち帰って全議員で協議し、政策提言に生かすようがんばります。

11月28日(土) 午前10時~12時
ドリームセンター2階展示ホール

※コロナ感染対策により、例年とは異なる懇談方法を予定しています。

一般質問は手話
通訳もあり良かった。施設などのハード面だけでなく、ソフト面のバリアフリー化もさらに進めてもらいたい。

議会だよりの若者の声はよく読んでいます。大人が忘れた新鮮な視点に感慨を覚えることが多い。

現状を問うだけではなく、積極的に代案も提案してほしい。農業の起業、遊具の更新、女性の登用問題など。

声の議会だよりに お届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ

社会福祉協議会 TEL77-4877

手話通訳あります

本会議に手話通訳者を配置できます。



お問い合わせ

議会事務局 TEL77-4112 (FAXも同じ)

追跡 レポート どうなった あの質問は

一般質問で、町長などが「検討する」と答弁した内容について、質問者は次の議会までに検討状況の報告を求められることができます。

6月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

コロナ禍の住民支援策は (平山賢治 議員)

問 事業者への家賃補助は。

答 対応中

答 対応中

県の支援金にあわせて町で上乗せ給付を予定。
(8月の補正予算に525万円を計上)

下水道料…町税の減免や猶予が認められた世帯を対象に料金を免除。

上水道料…市町により状況が異なり、対象世帯の把握が困難なため実施不可

町営住宅…減少した収入をもとに家賃を再算定している。

給食費…所得が大きく減少した世帯は就学援助制度などで対応。給食費への補助は継続して実施している。

問 所得が大きく落ち込んだ人に対して、上下水道料金や町営住宅家賃、給食費などの減免は。



インターネット
配信やっています



ここをクリック!!

パソコンやタブレット
スマートフォンからも
ご覧いただけます。

facebookページ
更新中です

議会の予定や結果などをお知らせしています。



大刀洗町議会 検索

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定

12月8日(火)～16日(水)

一般質問 12月10日(木)、11日(金)

※感染症対策などの事情により
変更となることがあります。

お問い合わせ

☎77-4112(議会事務局)

広報委員長 平山賢治
副委員長 平田康雄
委員 平田康雄
委員 東塚春子
委員 古賀世章

議会にも関連予算が数多く
提出され、臨時議会や委員会
で審議を続けています。市民
のみなさんの生命と生活をま
もるために、どのような事業
が必要なのか、引き続き議論
を重ねたいと思います。(平山)

コロナ禍で日常の生活が困
難なもとで、今年も4年連続
となる水害が発生しました。
災害発生時の迅速な対応や、
来年度に向けての防災対策な
ど課題は山積みです。

編集後記

古賀



声

新有権者の

周りの声も尊重し
投票は自ら判断

下高橋 井手 輝さん



Q 調理の専門学校に通っているとのことですが、最近の生活は。

A この4月に19歳になりました。コロナ禍の中、完全防備で大変ですが、シェフやパティシエを目指し、調理や菓子づくりに勉強強めています。将来は地元の食材などを活

用した創作レシピで自分の店を持ちたいと思っています。

Q 18歳で選挙権を得ましたが、投票に行きましたか。また投票の際にあなたの意見があれば。

A 昨年の参議院選と今年町の町長選に行きました。選挙には関心があり、今後も投票には行くつもりです。立候補者をよく知らないことが多いので、周りの人や友達のアドバイスをもらい自分で判断するよう心がけています。

Q あなたが思う大刀洗のいいところや課題は。

A 毎日ランニングをしていますが、ほとんどの人が挨拶を返してくれ、人の温かさを感じます。反面、田舎道は道幅が狭く、車とすれ違う時は危険を感じる時があります。また、下高橋交差点付近は毎年冠水するので、早く整備をしてもらいたいと思います。

聞き手から

早く希望が叶うといいですね。常に自己研鑽を忘れずに頑張ってください。

古賀



表紙の風景

大塚小学校の体育フェスティバルです。久しぶりの行事にみんな大はりきり!

